

「教員免許状更新講習」当日の受付（本人確認）について

講習期間中は連日、講習開始前に受付を設けますので、本人確認書類として「平成 30 年度教員免許状更新講習 受講票」（「教員免許状更新講習管理システム」ログイン後のメニュー“8-受講票作成”から印刷し、顔写真を添付したもの）をご持参の上、名札及び配付資料をお受け取り下さい。

記

- ◆ 所在地： [鹿児島県薩摩川内市天辰町 2365 番地](#)（Yahoo!地図へ）
- ◆ 受付時間： 8時30分（開場）～8時55分
（やむを得ない事情により遅刻・欠席等する場合は 0996-23-5311(代)までご一報下さい。）
- ◆ 受付会場： 講習科目毎に受付会場（第1受付または第2受付）を指定しますので、受講当日、正門に設置の誘導表示板をご確認の上、該当の受付までお進み下さい。



- 期間中は学内食堂が営業される予定です。
- クールビズの実践に伴い、教職員は軽装での対応となります。予めご了承下さい。
- 自家用車でお越しの場合は、構内における最徐行を厳守して下さい。

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	教育をとりまく状況の変化への対応A（必修）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 4 日（土）	時間数	6 時間
教室名	サンタマリア館 3 階 階段講義室	受講定員	90 名
担当講師	餅原 尚子（国際人間学部 教授） 栗原 真孝（国際人間学部 准教授） 広瀬 健一郎（国際人間学部 准教授）		
講習概要	<p>以下の内容について、最新の研究動向に即した講習を行う。</p> <p>①事件・事故・災害後のトラウマ、特別支援教育に鑑みたカウンセリングの最新の知見</p> <p>②国の教育政策（学校を巡る近年の状況・学習指導要領の改訂の動向等・法改正および国の審議会の状況等）や世界の教育の動向</p> <p>③近年の教職研究において提示されてきた諸概念。</p>		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00~10:30(90分)	<p>事件・事故・災害後のケアの理解（餅原）</p> <p>教育現場で発生する事件・事故・災害後の児童生徒、教職員等の心のケア（危機介入、カウンセリング）のありようについて、トラウマ（PTSD等）の視点から講義し、人間観を涵養する。</p>		
10:30~10:40(10分)	休 憩		
10:40~12:10(90分)	<p>特別支援教育に鑑みた児童生徒の理解（餅原）</p> <p>特別支援教育に鑑み、児童生徒一人ひとりの心の理解（教師としての想像力）、協働的・治療的アセスメント、カウンセリングのありようについて講義し、教育観を涵養する。</p> <p>（試験：レポート形式の出題をする。）</p>		
12:10~13:00(50分)	昼食休憩		
13:00~14:30(90分)	<p>教育政策の動向についての理解（栗原）</p> <p>学習指導要領の改訂をはじめとする我が国の教育政策の動向について概観するとともに、米国を中心とする世界の教育政策の動向についても取り上げる。</p> <p>（試験：論述試験）</p>		
14:30~14:40(10分)	休 憩		
14:40~16:10(90分)	<p>教職についての省察（広瀬）</p> <p>「省察的実践家」概念を中心に教員の専門性を検討し、専門性向上の方法を考察する。</p> <p>（試験：論述試験）</p>		
16:10~16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	教育をとりまく状況の変化への対応B（必修）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 4 日（土）	時間数	6 時間
教室名	講義棟 4 階 5-403	受講定員	90 名
担当講師	餅原 尚子（国際人間学部 教授） 栗原 真孝（国際人間学部 准教授） 広瀬 健一郎（国際人間学部 准教授）		
講習概要	<p>以下の内容について、最新の研究動向に即した講習を行う。</p> <p>①事件・事故・災害後のトラウマ、特別支援教育に鑑みたカウンセリングの最新の知見</p> <p>②国の教育政策（学校を巡る近年の状況・学習指導要領の改訂の動向等・法改正および国の審議会の状況等）や世界の教育の動向</p> <p>③近年の教職研究において提示されてきた諸概念。</p>		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00~10:30(90分)	<p>教育政策の動向についての理解（栗原）</p> <p>学習指導要領の改訂をはじめとする我が国の教育政策の動向について概観するとともに、米国を中心とする世界の教育政策の動向についても取り上げる。</p> <p>（試験：論述試験）</p>		
10:30~10:40(10分)	休 憩		
10:40~12:10(90分)	<p>教職についての省察（広瀬）</p> <p>「省察的実践家」概念を中心に教員の専門性を検討し、専門性向上の方法を考察する。</p> <p>（試験：論述試験）</p>		
12:10~13:00(50分)	昼食休憩		
13:00~14:30(90分)	<p>事件・事故・災害後のケアの理解（餅原）</p> <p>教育現場で発生する事件・事故・災害後の児童生徒、教職員等の心のケア（危機介入、カウンセリング）のありようについて、トラウマ（PTSD等）の視点から講義し、人間観を涵養する。</p>		
14:30~14:40(10分)	休 憩		
14:40~16:10(90分)	<p>特別支援教育に鑑みた児童生徒の理解（餅原）</p> <p>特別支援教育に鑑み、児童生徒一人ひとりの心の理解（教師としての想像力）、協働的・治療的アセスメント、カウンセリングのありようについて講義し、教育観を涵養する。</p> <p>（試験：レポート形式の出題をする。）</p>		
16:10~16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	学校の内外における連携協力についての理解（選択必修）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 6 日（月）	時間数	6 時間
教室名	講義棟 4 階 5-402	受講定員	60 名
担当講師	島 立久（国際人間学部 教授）		
講習概要	<p>学校内外の連携協力のあり方について、学校における危機管理の観点から危機管理意識を高めるとともに、「チーム学校」としての取組、家庭や地域社会との連携推進の必要性について理解を深める。また、子どもを取り巻く環境の変化や実態等から見られる課題に対して、組織としての対応のあり方等について考察する。</p>		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00～10:30(90分)	<p>学校の内外における連携協力についての理解① ～学校における危機管理上の課題</p> <p>学校における危機管理上の課題を、学校内における安全、学校外における安全、教職員の職務上の安全の視点から取り上げ、教師の危機管理意識を高めるとともに、組織としての取組について考察する。</p>		
10:30～10:40(10分)	休憩		
10:40～12:10(90分)	<p>学校の内外における連携協力についての理解② ～学校における危機管理上の課題とその対応</p> <p>学校における危機管理の取組方法について、未然防止から事後までの各局面に応じた対応のあり方、家庭や地域社会との連携推進について理解を深める。</p>		
12:10～13:00(50分)	昼食休憩		
13:00～14:30(90分)	<p>学校の内外における連携協力についての理解③ ～様々な問題に対する組織的対応の必要性</p> <p>子どもを取り巻く環境の変化による課題に対して、「チーム学校」としてのあり方、組織としての取組について考察する。</p>		
14:30～14:40(10分)	休憩		
14:40～16:10(90分)	<p>学校の内外における連携協力についての理解④ ～様々な問題に対する組織的対応のあり方</p> <p>学力向上やいじめ問題等に関する課題に対して、組織としての取組、保護者や関係機関等との連携のあり方について理解を深める。 (試験：論述試験)</p>		
16:10～16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	初等教育における近年の状況の変化（選択必修）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 6 日（月）	時間数	6 時間
教室名	講義棟 4 階 5-403	受講定員	120 名
担当講師	広瀬 健一郎（国際人間学部 准教授） 栗原 真孝（国際人間学部 准教授）		
講習概要	近年の学校等をめぐる状況について、子どもの学力と教員の資質のふたつの観点から講習を行う。また、法令改正等国の政策状況について、最新の研究動向に即した内容を取り扱う。		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00~10:30(90分)	子どもの学力をめぐる状況（広瀬） ・学力格差の現状を検討し、その特色を明らかにする。		
10:30~10:40(10分)	休憩		
10:40~12:10(90分)	子どもの学力をめぐる状況（広瀬） ・学力格差を克服する教育方法について、理論と実践の両面から検討する。 (試験：論述試験)		
12:10~13:00(50分)	昼食休憩		
13:00~14:30(90分)	法令改正など国の政策状況についての理解（栗原） 学校教育法などの教育法令の改正状況について概観する。		
14:30~14:40(10分)	休憩		
14:40~16:10(90分)	法令改正など国の政策状況についての理解（栗原） 中央教育審議会により平成 27 年末、教員の資質能力の向上に関する答申などが出され、さらに平成 28 年末に学習指導要領等の改訂についての審議結果をまとめた答申が出された。これらの答申に見る、今後の教育政策の方向性について取り上げる。 (試験：論述試験)		
16:10~16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	小学校外国語活動を踏まえた中学校英語の課題と展望（選択）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 7 日（火）	時間数	6 時間
教室名	サンタマリア館 3 階 階段講義室 他	受講定員	50 名
担当講師	影浦 攻（国際人間学部 教授） 川上 典子（国際人間学部 教授）		
講習概要	本講習は、新学習指導要領の小学校外国語活動・外国語と中学校英語を軸に展開する。まず小学校英語を踏まえた中学校授業を体験し、次に今後の英語教育全体の動向と中高英語の指導のあり方について概説する。最後に小学校英語と中学校英語の連携の特に「書くこと」の指導について考える。		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00～10:30(90分)	小学校英語の教科化と中学校英語の改善～小中連携の視点 1 小中の英語に対するアプローチ 2 小中連携の重要性と課題と具体策 3 新学習指導要領で新しく扱う事項 4 英語教育の課題 5 英語授業の改善へのヒント （影浦）階段講義室		
10:30～10:40(10分)	休 憩		
10:40～12:10(90分)	ゲストスピーカーに牧原勝志先生を迎え、中学校で英語科の指導をした経験と小学校校長としての立場から、小中連携において何をどうつなぐかを具体的に考える。目標設定、教材の共有化、教師と児童生徒のやり取り、評価などの点で、小学校と中学校が同一線上に伸びていくイメージを共有する。 （川上）階段講義室		
12:10～13:00(50分)	昼食休憩		
13:00～14:30(90分)	ゲストスピーカーに阿久根崇先生を迎え、小学校の授業の実際を紹介しながら教材「We Can」の単元を紹介し、この教材のどのような活用によって深い学びに導くか検討する。また、文字指導の実践を紹介し、小学校における文字指導の方法や留意点などを概説する。 （川上）階段講義室		
14:30～14:40(10分)	休 憩		
14:40～16:10(90分)	小学校教科化・早期化の移行期の現状を概説し、4 技能 5 領域を小学校でどのように指導するか、特にこの移行期の対処法を考える。また、移行期を経験した児童が中学校に入ったときの中学校教員の留意点も考える。 （川上）音楽室兼講義室 試験：記述試験（30分）		
16:10～16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			
講義の最後に記述試験を行います。			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 免許法認定講習

シラバス

講習名	児童生徒の栄養学（食教育の実際）（選択）		
	児童生徒の栄養学（食教育の実際）（H30 認定講習） 第 1 日目		
講習の期間	平成 30 年 8 月 7 日（火）	時間数	6 時間・4 コマ
教室名	講義棟 4 階 5-403	受講定員	50 名・20 名
担当講師	今村 佳代子（看護栄養学部 講師）		
講習概要	近年、食の多様化が著しく、それに伴い子ども達の食にまつわる環境も変化しつつある。本講習では、幼児期、学童期、思春期の子どもの成長に深く関わる「栄養」と「食」の現状について知り、実際に子ども達への食教育にどのようにつなげていくか考える。		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00~10:30(90分)	児童・生徒の「食」の現状 ・ライフステージとしての幼児期・学童期・思春期		
10:30~10:40(10分)	休憩		
10:40~12:10(90分)	効果的な食教育の方法 ・行動科学を利用した食教育		
12:10~13:00(50分)	昼食休憩		
13:00~14:30(90分)	食教育の効果を上げるために ・教育プログラムの評価方法 ・アウトカム評価を行うための研究デザイン		
14:30~14:40(10分)	休憩		
14:40~16:10(90分)	食教育の実際 ・指導案や教材の工夫 ・給食を利用したとり組み ・部活動の際の食教育 など		
16:10~16:20(10分)	休憩		
16:20~16:50(30分)	試験		
16:50~	免許状更新講習受講者評価書記入(免許状更新講習受講者)等		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	教育現場でのデータ処理活用法A（選択）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 7 日（火）	時間数	6 時間
教室名	サンタマリア館 2 階 13-228（PC 教室）	受講定員	40 名
担当講師	洞田 勝博（国際人間学部 教授）		
講習概要	<p>教育現場において必要とされる文書作成・データ加工など一連の手法・技術を習得し、活用していくことを目標とします。文書作成の基本操作（日本語 入力）の出来る方が対象で、講習は例題形式をとり必要な技術を動画を用いて解説しながら問題解決していきます。</p> <p>いろいろな事例をもとに必要な関数（主に IF 関数や vlookup 関数など）を利用したデータ作成の技術と活用法を学びます。</p>		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00～10:30(90分)	<p>文書作成ソフトを利用して次の事項を習得し、名刺作成を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静止画像編集と挿入 ・テキストボックスの使い方 ・名刺の印刷 など 		
10:30～10:40(10分)	休憩		
10:40～12:10(90分)	<p>表計算ソフトの利用する上で、ぜひ知っておきたい下記の事項を演習形式で習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートフィルの使い方 ・IF 関数 ・vlookup 関数 など 		
12:10～13:00(50分)	昼食休憩		
13:00～14:30(90分)	<p>学校にて先生方が行っている成績処理の手法を演習形式で行っていき、いろいろな場面で活用できるよう解説を行っていきます。</p>		
14:30～14:40(10分)	休憩		
14:40～16:10(90分)	<p>前時間の続きを行います。</p> <p>時間に余裕がある場合は、先生方にご意見、ご要望をお聞きし、授業で用いた教材をさらにより良い手法に改良していきます。</p>		
16:10～16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他緒連絡		
履修上の注意事項			
<p>最後にデータ保存用の CD を配布いたしますので、そちらに当日使用しましたデータを書き込んでいただき、お持ち帰りいただきます。</p> <p>USB メモリ等の持参は必要ありません。</p>			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	多文化共生論（選択）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 8 日（水）	時間数	6 時間
教室名	講義棟 1 階 5-103	受講定員	50 名
担当講師	広瀬 健一郎（国際人間学部 准教授）		
講習概要	<p>本講義は、主に北米社会を題材にして、多文化共生の実現のためには、異文化間相互の関係を史的に理解することが重要であることを、北米史を辿りながら探求する。北米大陸に居住する多様な民族が、いかに接触し、共存を可能とする社会をいかに構築しようとしてきたかを、先住民、アフリカ系、中国系、日系の住民等に焦点をあてながら論ずる。</p>		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00～10:30(90分)	先住民との共生戦略		
10:30～10:40(10分)	休憩		
10:40～12:10(90分)	黒人との共生戦略		
12:10～13:00(50分)	昼食休憩		
13:00～14:30(90分)	アジア系移民との共生戦略		
14:30～14:40(10分)	休憩		
14:40～16:10(90分)	<p>北米社会から何を学ぶか——日本との比較の視座</p> <p>（試験：論述試験）</p>		
16:10～16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	深い学びの実現に向けた算数科授業（選択）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 8 日（水）	時間数	6 時間
教室名	講義棟 1 階 5-101	受講定員	30 名
担当講師	島 立久（国際人間学部 教授）		
講習概要	算数・数学教育の新しい動向を踏まえ、「深い学び」の実現に向けた授業について、解決すべき事象が児童にとっての問題となり得ているのか、思考を促し視野を広げる学びが十分になされているのかの視点から講義・演習を展開し、小集団による授業設計・検討を行い報告書にまとめる。		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00～10:30(90分)	算数科における「深い学び」について① 今日の教育の動向を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、目指す授業像を具体化するとともに、「数学的な見方・考え方を働かせる」とはどういうことかについて考察する。		
10:30～10:40(10分)	休憩		
10:40～12:10(90分)	算数科における「深い学び」について② 「深い学び」の実現に向けて、数学的活動の楽しさや数学のよさに気付かせ、学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養うために、授業をどのように展開していくかについて考察する。		
12:10～13:00(50分)	昼食休憩		
13:00～14:30(90分)	「深い学び」の実現に向けた授業設計① 実践する授業単元から 1 教材を取り上げ、小集団で「深い学び」の実現に向けた授業づくりを検討するとともに、特に単元導入時における問題意識を高めるという視点から模擬授業や授業説明を行う。		
14:30～14:40(10分)	休憩		
14:40～16:10(90分)	「深い学び」の実現に向けた授業設計② 模擬授業や授業説明を行う中で、「数学的な見方・考え方」や「数学の特性」の視点から子どもの考えをいかに繋ぐかを全体で検討するとともに、「深い学び」の実現に向けた授業設計案を作成し、報告書としてまとめる。		
16:10～16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 免許法認定講習

シラバス

講習名	児童生徒の栄養学（食と健康）（選択）		
	児童生徒の栄養学（H30 認定講習）第 2 日目		
講習の期間	平成 30 年 8 月 8 日（水）	時間数	6 時間・4 コマ
教室名	講義棟 4 階 5-403	受講定員	50 名・20 名
担当講師	岩田 真一（看護栄養学部 教授） 中野 隆之（看護栄養学部 教授）		
講習概要	<p>幼少期の健康を考えるうえで食に関する問題，例えば食物アレルギーや生活習慣病などの食生活に起因する疾病が社会問題化している現状を鑑み，幼少期における食品学観点より原因物質の種類や特徴について学ぶとともに，各種疾病の病因や病態についての知識を深めることにより，教育現場での栄養指導に活用することを目的とする。</p>		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00~10:30(90分)	栄養学の基礎的な知識の整理、味覚・嗅覚の最新の知識、環境にある毒物について（岩田）		
10:30~10:40(10分)	休 憩		
10:40~12:10(90分)	学童の疾患（てんかん、起立性調節障害、摂食障害）とエピペンについて（岩田）		
12:10~13:00(50分)	昼食休憩		
13:00~14:30(90分)	児童・生徒の食物アレルギーについて（中野） （食品学からみた原因物質の種類や特徴など）		
14:30~14:40(10分)	休 憩		
14:40~16:10(90分)	児童・生徒の生活習慣病やメタボリックシンドロームについて（中野） （その成因と種類，対応について）		
16:10~16:20(10分)	休 憩		
16:20~16:50(30分)	試験		
16:50~	免許状更新講習受講者評価書記入(免許状更新講習受講者) 等		
履修上の注意事項			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	教育現場でのデータ処理活用法B（選択）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 9 日（木）	時間数	6 時間
教室名	サンタマリア館 2 階 13-228（PC 教室）	受講定員	40 名
担当講師	洞田 勝博（国際人間学部 教授）		
講習概要	<p>教育現場において必要とされる文書作成・データ加工など一連の手法・技術を習得し、活用していくことを目標とします。文書作成の基本操作（日本語 入力）の出来る方が対象で、講習は例題形式をとり必要な技術を動画を用いて解説しながら問題解決していきます。</p> <p>いろいろな事例をもとに必要な関数（主に IF 関数や vlookup 関数など）を利用したデータ作成の技術と活用法を学びます。</p>		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00~10:30(90分)	文書作成ソフトを利用して次の事項を習得し、名刺作成を行います。 ・静止画像編集と挿入 ・テキストボックスの使い方 ・名刺の印刷 など		
10:30~10:40(10分)	休 憩		
10:40~12:10(90分)	表計算ソフトの利用する上で、ぜひ知っておきたい下記の事項を演習形式で習得します。 ・オートフィルの使い方 ・IF 関数 ・vlookup 関数 など		
12:10~13:00(50分)	昼食休憩		
13:00~14:30(90分)	学校にて先生方が行っている成績処理の手法を演習形式で行っていき、いろいろな場面で活用できるよう解説を行っていきます。		
14:30~14:40(10分)	休 憩		
14:40~16:10(90分)	前時間の続きを行います。 時間に余裕がある場合は、先生方にご意見、ご要望をお聞きし、授業で用いた教材をさらにより良い手法に改良していきます。		
16:10~16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他緒連絡		
履修上の注意事項			
<p>最後にデータ保存用の CD を配布いたしますので、そちらに当日使用しましたデータを書き込んでいただき、お持ち帰りいただきます。</p> <p>USB メモリ等の持参は必要ありません。</p>			

平成 30 年度 鹿児島純心女子大学 教員免許状更新講習

シラバス

講習名	生徒指導実践と教師の在り方（選択）		
講習の期間	平成 30 年 8 月 9 日（木）	時間数	6 時間
教室名	講義棟 4 階 5-403	受講定員	60 名
担当講師	獅子目 博文（国際人間学部 教授）		
講習概要	すべての教育活動の基盤に生徒指導が存在している。生徒指導実践力は教師であり得るための不可欠な要素と言える。「生徒指導で求められる教師の資質と技能」、「生徒指導実践力を高める研修の在り方」、「生徒指導の側面からの教科指導の課題」、「危機管理の観点からの生徒指導」等を通して、教諭として、養護教諭として、さらに栄養教諭として日常的に生徒指導を実践できる力について考える。		
タイムテーブル			
講習時間等	内容等		
9:00～10:30(90分)	第1部 生徒指導とは ・アンケート結果から ・ビデオ（「カウンセリングマインドを生かした生徒指導」） ・機能としての生徒指導		
10:30～10:40(10分)	休憩		
10:40～12:10(90分)	第2部 教師の資質能力とは ・各答申から ・本学の教員養成から ・生徒指導の実際 ・生徒指導で求められる資質と技能		
12:10～13:00(50分)	昼食休憩		
13:00～14:30(90分)	第3部 ・生徒指導の側面からの教科指導の課題 ・鹿児島県の学力と教師の役割 ・危機管理の観点からの生徒指導		
14:30～14:40(10分)	休憩		
14:40～16:10(90分)	第4部 ・インシデントプロセス法による演習 （試験：記述式）		
16:10～16:20(10分)	免許状更新講習受講者評価の記入・その他諸連絡		
履修上の注意事項			
第4部で提供できる自校・自園の生徒指導の課題（事例）があれば持参すること。 第1部の講義冒頭で、試験について説明をします。			